

## 橋口幸夫教授 略年譜並びに主要業績

### 〔年 譜〕

1929年（昭和4年）9月 鹿児島県鹿児島市西田町に生まれる

### 〔学 歴〕

1947年（昭和22年）3月 鹿児島県立第一鹿児島中学校卒業

1949年（昭和24年）3月 第七高等学校理科修了

1952年（昭和27年）3月 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業

1954年（昭和29年）3月 早稲田大学大学院経済学研究科経済学専攻経済政策専修修士課程修了

### 〔職 歴〕

1954年（昭和29年）6月 日本証券新聞社（東京証券取引所・東京証券業協会出資）編集局調査室

（1963年より同調査室長）

1968年（昭和43年）4月 鹿児島県立短期大学助手

1969年（昭和44年）1月 鹿児島県立短期大学講師

1971年（昭和46年）4月 鹿児島県立短期大学助教授

1977年（昭和52年）4月 鹿児島県立短期大学教授

1980年（昭和55年）4月 兼鹿児島県立短期大学付属図書館長（任期2年）

1984年（昭和59年）4月 兼鹿児島県立短期大学学生部長（任期2年）

1988年（昭和63年）4月 兼鹿児島県立短期大学付属図書館長（任期2年）

1992年（平成4年）4月 兼鹿児島県立短期大学付属図書館長（任期2年）

（県立短期大学では経済政策を中心に社会政策，日本経済論，産業概説，中小企業論，地域経済論等の諸講義科目と外書講読及び演習Ⅰ・Ⅱを担当する）

〔非常勤講師〕

1972年（昭和47年）4月 正心女子短期大学（1973年3月まで・家庭経済論）

1973年（昭和48年）6月 鹿児島経済大学（1976年3月まで・社会政策）

〔学会活動〕

1969年5月 社会政策学会会員

1969年10月 日本経済政策学会会員

1970年5月 経済理論学会会員

1987年10月 経済学教育学会会員

〔研究業績〕

①共著

「鹿児島県の工業の現状と展望」

鹿児島地方自治研究所『鹿児島県の  
経済と社会』

1980年10月

②論文

「いわゆる“ポリシー・ミックス”の政策的意義とその衝撃メカニズムについて」

県立短大『商経論叢』第17号

1968年10月

「ケインズ政策論の批判と擁護」

県立短大『紀要』第19号

1969年2月

「『二つの経済学』についての一試論－政策論の前提として－」

県立短大『商経論叢』第18号

1969年7月

「政策論とイデオロギーについての試論」県立短大『紀要』第20号

1970年2月

「鹿児島経済圏における都市化と『20年後のかごしま』」

九州経済学会『経済・経営研究第8集』

1970年10月

「日本資本主義再編成下の農業破壊と農民層の分解」

県立短大『商経論叢』第19号

1971年3月

「いわゆる“公害問題”の社会経済側面に関する若干の覚書き」

県立短大『紀要』第21号

1971年3月

「『都市と農村』問題についての一試論－実証論への前提的認識として－」

県立短大『商経論叢』第20号

1971年12月

「軍事大国化と防衛産業－日本における産軍複合体について－」

県立短大『商経論叢』第21号

1972年12月

「効率的開発の中の破壊と分解－南薩地方を中心とした過疎の実態－」

鹿児島大学法文学部内・産業構造変  
革研究班『日本の産業構造変革と南  
九州・南西諸島の政治経済的諸問題－  
第1次中間報告－』

1971年3月

「鹿児島地域経済における構造変革と工業化の諸問題」

鹿児島大学・鹿児島県立短期大学産  
業構造変革研究班『日本の産業構造  
変革と南九州・南西諸島の政治経済  
的諸問題（中間報告）』

1972年3月

「国土総合理化計画と軍国主義・帝国主義の復活－その要約的な覚書き－」

県立短大『紀要』第22号

1972年 3 月

「鹿児島地域経済における工業化の現状と展開条件」

県立短大『研究年報』第 1 号

1973年 5 月

「鹿児島県における『僻地』の社会経済的素描」

県立短大『紀要』第23号

1973年 3 月

「沖縄の基地経済と開発計画」

県立短大『研究年報』第 2 号

1974年 3 月

「『国土計画と地域開発』についての若干の覚書き」

県立短大『商経論叢』第22号

1973年12月

「“貧困” についての断章的考察－開発との関連における試論として－」

県立短大『紀要』第24号

1974年 2 月

「試論・日本資本主義と資源問題－内外の制約要因と反省－」

県立短大『紀要』第26号

1975年 2 月

「鹿児島地域経済の構造と変革と展開－僻地性の解消と後進性の脱却をめぐって－」

県立短大『研究年報』第 4 号

1976年 3 月

「日本の対外直接投資の動向と問題点」 県立短大『商経論叢』第24号

1975年11月

「日本資本主義における国家と資本①－歴史的認識を中心として－」

県立短大『商経論叢』第25号

1976年11月

「地域経済についての若干の覚書き－実態分析の前提的試論として－」

県立短大『紀要』第27号

1976年12月

「南大島の経済構造－大和，住用，宇検三村に見る－」

県立短大『研究年報』第5号

1977年3月

「日本資本主義における国家と資本②－戦後過程について・その1－」

県立短大『商経論叢』第26号

1977年11月

「地域経済の構造的特質と展開条件－鹿児島についての分析を中心として－」

九州経済学会『九州経済学会年報』

1977年11月

「日本資本主義における国家と資本②－戦後過程について・その2－」

県立短大『紀要』第28号

1977年12月

「戦後における日本の経済計画－再建・自立から高度成長へ－」

県立短大『紀要』第30号

1979年12月

「日本資本主義における国家と資本③－高度成長の始発的過程について－」

県立短大『商経論叢』第28号

1980年3月

「鹿児島地域経済の基礎的構造についての若干の覚書き」

県立短大『研究年報』第9号

1980年3月

「地域経済の基礎的構造と工業化のありうべきパターン」

鹿児島県地方自治研究所『自治研か  
ごしま』

1981年8月

「“地域経済主義” についての断章的考察ー地域経済の autonomy をめぐってー」

県立短大『商経論叢』第30号

1982年2月

「“地場産業論” 的視角における中小企業の再発見」

鹿児島県中小企業団体中央会『アク  
ティブ'81』

1982年3月

「成長条件の変化と中小企業の対応」

鹿児島県中小企業団体中央会『アク  
ティブ'82』

1982年11月

「日本資本主義における国家と資本④ー高度経済成長の展開過程ー」

県立短大『商経論叢』第35号

1987年3月

「戦後における日本の経済計画（続）ー高度経済成長から不均衡是正へー」

県立短大『商経論叢』第36号

1988年3月

「鹿児島の地場産業・存立基盤」

県立短大『研究年報』第18号

1990年3月

「試論：経済政策論の前提的認識についてー教育・研究上の覚書きー」

県立短大『紀要』第41号

1990年12月

「日本資本主義における国家と資本⑤ー高度経済成長の高潮過程についてー」

県立短大『商経論叢』第39号

1990年12月

「試論：経済政策論の基礎的認識についてー教育・研究上の覚書きー」

県立短大『紀要』第42号

1991年12月

「日本資本主義における国家と資本（完）－高度経済成長の終焉過程について－」

県立短大『商経論叢』第40号

1991年3月

「試論：資本主義の本質と発展形態について－教育・研究上の覚書き－」

県立短大『紀要』第43号

1992年12月

「試論：現代資本主義の論理とメカニズム①－教育・研究上の覚書き－」

県立短大『紀要』第44号

1993年12月

「日本型成熟社会」についての断章」 県立短大『商経論叢』第43号

1994年3月

「試論：現代資本主義の論理とメカニズム②－教育・研究上の覚書き－」

県立短大『紀要』第45号

1994年12月

「最低賃金制の社会経済的意義と決定状況」

県立短大『商経論叢』第44号

1995年3月

### ③その他

「『地域』とは一体なにか－故郷の変わりざまに想う－」

県立短大『地研ニュース・くろしお』

VOL. 2 No.1

1976年7月

「石油90日備蓄と国際エネルギー計画－マンモス CTS 建設の背景－」

県立短大『地研ニュース・くろしお』

VOL. 2 No. 2

1976年12月

「再び『地域』とは何か？－故郷の変わりざまに想う」

県立短大『地研ニュース・くろしお』  
VOL. 20 No. 1

1994年 8 月

④学会報告

「鹿児島地域経済にみる都市化と地域政策の課題」

九州経済学会第19回大会

1969年11月

「地域経済の構造的特質と展開条件」

九州経済学会第26回大会

1976年11月

〔社会的活動〕

①論説

「“豊かさ”をめぐる開発と過疎の対立」－太古にたゆとう志布志湾－」

月刊ペン社『月刊ペン』

1973年 9 月

「石油中心の工業開発・背景にあるのは国家的要請」

鹿児島県地方自治研究所『自治研か  
ごしま』

1976年 9 月

「最近の石油事情について（１）」

鹿児島県地方自治研究所『自治研か  
ごしま』

1976年11月

「最近の石油事情について（２）」

鹿児島県地方自治研究所『自治研か  
ごしま』

1977年 3 月



- |   |   |
|---|---|
| 「『三全総』にみる国土総合理化計画」  | 鹿児島県地方自治研究所『自治研か<br>ごしま』<br><br>1978年 8 月   |
| 「地域中小企業の展開条件を探る」  | 鹿児島県中小企業振興公社『かごし<br>ま企業情報』<br><br>1983年 1 月 |
| 「鹿児島県卸売の概況」   | 鹿児島県中小企業振興公社『かごし<br>ま企業情報』<br><br>1983年 4 月 |
| 「新経済展望・21世紀へ向けての足固め、草木が芽生え陽光がさす1984年ー」<br>鹿児島県中小企業団体中央会『アク<br>ティブ'83』 | 1984年 2 月                                   |
| 「鹿児島県小売業の現況と展望」   | 鹿児島県中小企業振興公社『かごし<br>ま企業情報』<br><br>1984年 3 月 |
| 「最近の経済の動き（四半期毎の国内経済動向分析）」   | 前掲『かごしま企業情報』<br><br>1983年 7 月～86年 1 月       |
| 「歳時記で読む経済指標」（連載12回）   | 前掲『かごしま企業情報』<br><br>1986年 4 月～1987年 3 月     |
| 「生活の中の統計資料」（連載12回）  | 前掲『かごしま企業情報』<br><br>1987年 4 月～1988年 3 月     |
| 「知っておきたい経済資料」（連載12回）  | 前掲『かごしま企業情報』<br><br>1988年 4 月～1989年 3 月     |
| 「やさしいデーター分析」（連載12回）   | 前掲『かごしま企業情報』<br><br>1989年 4 月～1990年 3 月     |

「業界データー・ア・ラ・カルト」(連載12回)

前掲『かごしま企業情報』

1990年4月～1991年3月

「歳時記で語る地域経済論」(連載12回) 前掲『かごしま企業情報』

1991年4月～1992年3月

「データーとの気紛れ対話」(連載12回) 前掲『かごしま企業情報』

1992年4月～1993年3月

「経済よもやま評論」(連載12回) 前掲『かごしま企業情報』

1993年4月～1994年3月

「当世 ECON 談義」(連載12回) 前掲『かごしま企業情報』

1994年4月～1995年3月

「統計フォーラム・最下位脱出の最低賃金」

鹿児島県統計課『統計鹿児島』

1994年9月

(1979年以前の発表で散逸して不明なものは省略)

## ②報告書

中小企業庁委託事業「鹿児島地域・商業近代化地域計画報告書」(共同執筆)

商業近代化委員会鹿児島地域支部会

1975年3月

「小規模事業対策特別推進事業報告書〔商圈の動向－伊佐，始良地域篇・曾於，肝属地域篇〕」(共同執筆)

鹿児島県商工会連合会

1979年1月

「小規模事業対策特別推進事業報告書〔地域商業の振興－鹿児島，揖宿，川辺，日置地域篇〕」(共同執筆)

鹿児島県商工会連合会

1980年1月

「小規模事業対策特別推進事業報告書〔大型店進出の影響と対策〕」(共同執筆)

鹿児島県商工会連合会

1981年1月

「小規模事業対策特別推進事業報告書〔県下における卸売業の現況と振興の方向〕」(共同執筆)

鹿児島県商工会連合会

1983年1月

「小規模事業対策特別推進事業報告書〔図で見る県内小売業の現況と活性化の方向〕」(共同執筆)

鹿児島県商工会連合会

1984年1月

「大隅地域地場産業振興ビジョン」(共同執筆)

鹿児島県水産商工部

1982年3月

### ③その他

「モニター・『南日本新聞を読んで』」 『南日本新聞』コラム3回

1980年10月～11月

「書評・鹿児島大学教授皆村武一著『イタリアの戦後改革』について」

『南日本新聞』

1985年4月

「コラム〔なんにち評論〕『自前の産業化主軸に／むらおこしは労使相互依存で』」

『南日本新聞』

1989年3月

### ④公開講座

「市民生活における政治と経済」

県教育委員会「県民大学」

1974年8月～1975年2月

「市民生活と国民経済」

前出「県民大学」

1975年8月～1976年2月

「現代社会と経済生活」

前出「県民大学」

1976年8月～1977年2月

(その後の部分的・単発的なものは省略)

⑤講演等

「鹿児島地域経済の歴史的構造とその浮揚について」

鹿児島行政監察局職員研修

1980年10月

「鹿児島県の工業開発について」

鹿児島地方自治研究所

1981年5月

「最近の経済動向とこれからの地域中小企業」

鹿児島県中小企業組合士協会

1983年2月

「最近の経済の動きと展望」

鹿児島県職業能力開発協会

1984年2月

「県内経済の現状と動向」

鹿児島県中小企業団体中央会

1984年3月

「鹿児島県パートタイム雇用・労務管理改善研究会」助言者

鹿児島婦人少年室

1988年2月, 6月, 8月, 11月

「女子労働懇話会」司会兼助言者

前婦人少年室

1989年2月

「県内における最低賃金問題について」

鹿児島県中小企業団体中央会

1990年3月

シンポジウム「湾岸危機と日本経済」パネリスト

鹿児島県法人会

1990年11月

「経済を支える労働の見通しと対策」 鹿児島県加治木総務事務所・労働問題講習会

1993年5月

「最近の労働事情」 鹿児島県加治木総務事務所・労働問題懇談会

1994年12月

「国際化における地域経済問題等」 鹿児島県中小企業団体中央会・リストラ研究会

1994年12月

(1979年以前については詳細不明につき省略)

## ⑥審議会等

労働省・鹿児島地方最低賃金審議会公益代表委員

1974年5月～現在(1985年4月より同審議会会長)

鹿児島商工会議所・商業活動調整協議会学識経験者委員(会長)

1980年4月～1984年3月

労働省・鹿児島地方労働基準審議会家内労働部会公益代表委員(部会長)

1984年4月～現在

鹿児島県環境衛生適正化審議会学識経験者委員(会長)

1988年4月～現在

通商産業省九州通産局・大規模小売店舗審議会鹿児島審査会特別委員

1992年1月～現在(1994年1月より同審査会会長代理)

労働省婦人少年室・鹿児島機会均等調停委員会委員(会長)

1994年4月～現在

## ⑦表彰等

最低賃金審議会委員として労働基準行政の推進に永年寄与したとして労働省労働基準局長より表彰を受ける

1984年11月

最低賃金審議会委員として最低賃金制の推進に永年貢献したとして労働大臣より感謝状を受ける

1989年11月

最低賃金審議会の会長として労働行政の推進に永年寄与したとして労働大臣より表彰を受ける。

1991年11月